

令和2年 第15回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和2年11月19日

仙北市教育委員会

令和2年 第15回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和2年11月19日(木) 午後2時

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲
委員	細川 伸也

4 出席した事務局職員

教育部長	佐藤 義一
教育次長	三浦 政喜
教育次長兼教育総務課長	朝水 勝巳
教育次長兼生涯学習課長	佐々木 幸美
教育次長兼スポーツ振興課長	高橋 徳夫
教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
学習資料館・イベント交流館長	藤原 真栄
北浦教育文化研究所長	米澤 孝子
田沢湖公民館長	高橋 良宣
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	保坂 博明
市民会館長兼田沢湖図書館長	佐々木 信介
スポーツ振興課参事	真崎 智明
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎
総合給食センター所長補佐	若松 正輝

5 議事

(1) 議案審議

議案第34号	仙北市武家屋敷河原田家条例制定について
議案第35号	仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について
議案第36号	仙北市教育委員会行政組織に関する規則の一部を改正する規則制定について
議案第37号	仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則制定について
議案第38号	仙北市教育委員会公印規則の一部を改正する規則制定について
議案第39号	仙北市スポーツ推進委員に関する規則等を廃止する規則制定について
議案第40号	令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について
議案第41号	令和3年度仙北市一般会計予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第40号	仙北市教育行政報告について
報告第41号	仙北市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令制定について
報告第42号	仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正する告示制定について
報告第43号	仙北市アートプロジェクト推進事業費補助金交付要綱等を廃止する告示制定について
報告第44号	区域外就学の承認について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、令和2年第15回仙北市教育委員会11月定例会を開催いたします。
それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には湯澤課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、安部教育長職務代理者を指名いたします。

(熊谷教育長)

私のあいさつとして3点申し上げます。10月24日から11月4日まで行われました市内中高作品展であります。市内17箇所作品を掲示いたしました。準備から撤去までオール教育委員会で作業にあたって大変良かったなあと、マスコミにも取り上げていただきました。17箇所でしたので、だいたい1箇所の作品数は少ないこともありましたが密を避けて人が溜まらないようにということでこのような形になったものでありまして初めての試みでありましたが大変良かったと思います。特に中と高の連携で取り組んだというのが今回初めてで、そういう意味でも意義のあることだったと思っております。二つ目は11月12日の総務文教常任委員会の後半で東公民館の視察を常任委員の皆さんに来ていただきました。前に視察していただいた時に物品が煩雑に置かれていたということで、その後もう1回見なければということで今回お出でになったと、それで3日ほどかけてオール教育委員会で清掃しました。当日、常任委員の皆さんはあっと驚いて何でこんなにきれいになったんだと仰っていました。まさにオール教育委員会の力を見せていただいたというふうに思います。そして11月16日に大仙仙北美郷教育委員会連絡会の交流会を行いました。委員の皆様にもご参加いただき誠にありがとうございました。テーマは生涯学習の中の公民館活動でありましたが、うちの方の発表は大変説得力のあるテーマに沿った発表だったのではないかと思います。非常に秀逸な発表で、その他は時間がなくてあまり協議ができなくて残念でありました。それから密を避けるということで懇親会もなかったことも残念でありましたが、来年はより活発に行っていただければなと思ったところでございます。

(熊谷教育長)

次に11月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

11月の事務報告に質問はありませんか。

－質問なし－

それでは、議事に入ります。議案第34号仙北市武家屋敷河原田家条例制定について説明を求めます。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

文化庁の補助金を受けまして4年ほどかけて河原田家の大規模改修修景工事を行ってきました。本年度が最終年度で土蔵の改修工事を今行っていますが3月までの工期で完成する予定でございます。それに伴いまして来年の4月から一般の方々に有料で公開するための作業も進めておりますが、公開にあたりまして条例の制定が必要なことから本会に提案させていただいております。資料の2ページになりますが、第1条では設置の目的を記載しております。第2条として、名称を仙北市武家屋敷河原田家、位置を仙北市角館町東勝楽丁9番地としています。第3条の事業として、河原田家の公開、維持管理及び活用、河原田家の資料等の展示及び情報提供、その他河原田家の保存及び活用のために市長が必要と認める事業としています。第4条の休館日は、基本的に毎日開館しますが、年末年始の12月28日から翌年1月4日まで休館とさせていただきますことにしております。第5条の開館時間は午前9時から午後5時までといたします。第6条の禁止行為につきましては施設の公開に際し、こういうことを行わないでくださいということを各号に記載しております。第7条の入館の制限については、決まりに従っていただけない場合は入館を拒否、または退館させることができるということで定めております。第8条の観覧料の徴収ということで別表1に掲示させていただいておりますが、基本といたしまして、市内の各施設、樺細工伝承館、平福記念美術館、新潮社記念文学館と同額であります。他の施設の共通との割引等についてはこれから詳細つめまして便宜を図って参りたいと思います。その分については規則で定めさせていただくことにしております。第9条は観覧料の減免について定めております。第10条では損害賠償義務について定めております。第11条の委任について、12月1日付けの組織再編によりまして文化財課が市長部局になりますので文言の方、市長という形で条例の方、記載させていただいております。以上、よろしくお願いたします。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

(橋本委員)

公開にあたって来館者に対応する職員への研修をよろしくお願いたします。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

今、河原田さんから資料をいただいて案内のマニュアルを準備してきちっと対応できるように研修させてからいきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いたします。

(熊谷教育長)

他にいかがでしょうか。

—質問なし—

(熊谷教育長)

それでは議案第34号について承認とさせていただきますよろしいでしょうか。

—異議なし—

議案第34号については承認とさせていただきます。次に、議案第35号仙北市公民館条例の一部を改正する条例制定について説明を求めます。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

資料の5ページをご覧ください。公共施設総合管理計画の第一次個別計画に伴いまして西木公民館の老朽化ということで今年度ももちまして西木公民館が廃止されるということになってございます。それにかわりまして現在、改修工事等進めておりますけれども西木庁舎の右側に隣接しております西木総合開発センターを中央公民館として4月1日から供

用するというに伴いまして公民館条例の一部を次のように改正するものでございます。条例中の第2条の表中にありました西木公民館、また所在地についてでございますが、これを下の中央公民館に改めまして所在地を西木町上荒井字古掘田47番地に改めるものでございます。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは議案第35号について承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

－異議なし－

議案第35号については承認とさせていただきます。次に、議案第36号仙北市教育委員会行政組織に関する規則の一部を改正する規則制定について説明を求めます。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

議案第36号から議案第39号まで今回の組織再編に伴う一部改正や廃止でありますので一括して説明させていただきます。よろしいでしょうか。

(熊谷教育長)

よろしいでしょうか。

－異議なし－

それではお願いします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

議案第36号仙北市教育委員会行政組織に関する規則の一部を改正する規則制定について、資料14ページの新旧対照表をご覧ください。第3条について、今回の組織再編に伴いまして、教育委員会の組織が教育総務課の総務係、学校教育課の学校教育課係と管理係、生涯学習課の生涯学習係と改正されるものです。次の第4条の事務分掌ですが、教育総務課の総務係はそのまま、学校教育課の中にこれまで教育指導係だったものが学校教育係と名称を改める、そしてこれまで教育総務課にありました管理係も学校教育課ということになります。次に生涯学習課の(1)ですが、全体の文言を整理するためにこのように改めて書き直させていただきます。次にスポーツ振興課、文化財課の項目を削除させていただきます。第7条の職の区分について、これまで幼稚園が廃止されたんですが、職の中に園長、副園長という文言が残っておりましたのでその部分を改めて削除させていただきます。次に20ページの議案第37号仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則制定についてであります。こちらにつきましても組織再編によりましてスポーツ振興課と文化財課が市長部局にいくことにより、教育委員会の中で教育長に事務委任するものの中から文化財保護審議会とスポーツ推進委員を削除するものであります。また、文化財の指定及び解除に関することも削除するものでございます。続きまして23ページ、議案第38号仙北市教育委員会公印規則の一部を改正する規則制定についてであります。こちらにつきましても組織再編に伴いますと同時に今回、市役所全体として公印等の整備をするということとどこそこ課長の印というのを廃止しよう、教育委員会においては教育長と部長、教育委員会等の印だけでよろしいじゃないかということで、市役所の方でも全体的にそういう課長印というものを削除することにしております。次に議案第39号仙北市スポーツ推進委員に関する規則等を廃止する規則制定について、32ページをご覧ください。こちら組織再編により市長部局に変わるスポーツ振興課、文化財課に関する10の規則を12月1日付けでの施行により廃止するものです。こちら教育委員会規則ということで制定させていただいているので、今度市長部局になるということで同日の12月1日付けで市長部局の仙北市規則ということで改めて制定し直し

ていただくということになります。

(熊谷教育長)

ただ今の議案第36号から議案第39号までの説明について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それではご承認いただいたということによろしいでしょうか。

－異議なし－

それでは承認とさせていただきます。次に、議案第40号令和2年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明を求めます。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

資料の35、36ページをご覧ください。今回の主な補正予算については、会計年度任用職員等の人件費に関わる調整分となります。人数の増減、その他会計年度任用職員ということで勤続年数によって給与等が変わってきますのでそういう関係で実際の数字に合わせて削減か増額したものです。それ以外の主なものは、36ページの最後の行ですが一般教育振興総務費の備品購入費で6,644千円の補正予算、こちらは来年度、中学校教科書改訂に伴いまして教師用の指導書や教科書を今年度中に準備して来年度に備えるためのものです。そして一番下の段、教育コンピューター推進事業費、4,846千円の補正でこちらも教科書改訂に伴いましてGIGAスクール構想にも通じるデジタル教科書を事前に購入して次年度に備えるためのものです。次に37ページの北浦教育文化研究所につきましても会計年度任用職員の人件費等の調整分でございます。それ以降は小学校、中学校それぞれの会計年度任用職員の人件費等の調整分でございます。

(若松総合給食センター所長補佐)

47ページをご覧ください。旧角館、田沢湖学校給食センターで使っていた給食配送車3台について今後使用見込がないということで公売を行いまして、1台あたり約500千円くらいで売却ができてまして合わせて1,673千円の歳入の追加ということになっております。歳出の方は新型コロナウイルスの経済支援対策としまして4月から夏休み前までの学校給食費を減免するというところでやってきました。この度、食材費に関わる部分が実績が確定しましたのでその額に合わせて減額するということになります。

(高橋田沢湖公民館長)

田沢湖公民館管理運営費の方から新たな公用車の賃貸借契約が確定したことによる使用料及び賃借料74千円の減額、また仙北地域公民館連合会負担金について新型コロナウイルスの影響で事業が中止になったことに伴う71千円を減額するものでございます。

(藤原学習資料館・イベント交流館長)

歳入、歳出とも正職員、会計年度任用職員の人件費の確定に伴う修正でございます。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

各種負担金及び交付金についてですが、新型コロナウイルスの影響による事業中止や開催地負担の割合の見直しにより減額するものでございます。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

歳入の教育費国庫補助金、歳出の旧石黒(恵)家公開事業費について、土地の取得の予算を補正させていただいております。経緯といたしましては平福記念美術館の隣にあります旧石黒(恵)家ですが、建物の方は市の方に寄贈いただいて、文化庁から補助金をいただいて修理のうえ公開活用ということで色々な事業に使わせていただいておりますが、土地に関しては所有者の石黒さんの意向から5年間の継続契約ということで賃貸借契約を結んでおりました。ただ、今年度でその賃貸借契約が切れることとなりますので、石黒さんにご協議させていただいて、もしよろしければ仙北市に買取をさせていただけないかとい

うことをご相談させていただいておりました。本人も私が生きてるうちに、そういった形で市の方と契約できればというご意向をいただいたものですから来年の国庫補助金事業の申請ということで文化庁と協議をさせていただきました。文化庁からは今年度、新型コロナウイルスの影響もありまして全国で伝建地区の補修事業等が見直しされまして今年度予算が余ってるので今年度でもしよかったら文化庁で申請を受け付けますよというご回答をいただいたのです。市の方と協議いたしまして、伝建地区の土地の取得に係る基金を市の方で積立しておりましたので一般会計の市の負担分を基金から繰り入れる形で今年度中に売買の契約をさせていただくということで文化庁と協議をさせていただいたところです。それで今回の12月補正に計上させていただいたところでございます。国の方から経費に係る65%の補助金をいただきます。一般財源の負担分として伝統的建造物群保存基金繰入金の方から9,458千円の繰り入れをしまして経費に充てるということでございます。支出の方ですが、武家屋敷公開管理事業費については管理人を当初6人採用する予定でしたが1人の方が家庭の事情で辞退されたためにパートタイムの勤務形態では無理だということでフルタイムに切り替えてもらいました。そのため予算の配分等、全部見直しをかけた部分で補正を行ったところでございます。同じく桜保護管理費も桜アドバイザーに係る人件費の調整分となります。次に53ページ、平福記念美術館の補正で職員給与費については実績に伴うものです。管理運営費については新型コロナウイルスの関係でピアノコンサートが中止になった分と観覧券の印刷を今回使わないということで減額しております。常設・企画展示費については実績により減額するものでございます。

(熊谷教育長)

以上につきましてご質問等ありますでしょうか。

それではご承認いただいたということでよろしいでしょうか。

－異議なし－

それでは承認とさせていただきます。次に、議案第41号令和3年度仙北市一般会計予算の教育費について説明を求めます。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

来年度の当初予算の要求段階のものになりますが、教育総務課の歳出ですが、56ページの10款1項2目の就学費について、こちらは大曲支援学校せんぼく校の通学困難な方々の送迎をということで計上しております。それから二つ下の障害者雇用対策事業費は資料に誤りがありまして、説明欄に1名分と書いておりますが正しくは2名分となります。これまで1名でありましたが今年度から2名に増員されておまして2名分の金額となりますので、大変失礼いたしました。続いて57ページの中段、10款1項3目、要保護及び準要保護児童生徒就学援助費について、例年50人前後の方が対象となっておりますが若干年度途中でも人数が変動しますので余裕をもって要求しております。次にGIGAスクール構想推進事業費については、今年度で整備する予定のGIGAスクールですが、まだまだ学校現場では大変ですのでスクールサポーター等の業務委託は継続していきたいということで予算を計上しております。次に58ページの小学校維持修理費、小学校諸工事費は各学校からの色々な要望等を受けて緊急性等を勘案して事業を選択して要求しております。次に10款2項2目、教育コンピューター推進事業費は、GIGAスクールの補助対象外となっているもの及びこれまでリースで学校のパソコン等を整備してきましたのでそのリース料のまだまだ継続しておりますのでその経費を計上しております。続いて59ページ、10款3項1目、中学校維持修理費、中学校諸工事費につきましても先ほどの小学校費と同じく各学校から色々要望された修繕箇所等につきまして優先順位を設けて計上させていただいております。次に10款3項2目、教育コンピューター推進事業費につきましてもこれまでのリース料の残り、その他GIGAスクールの対象になっていない部分

の予算となっております。続いて、北浦教育文化研究所の予算はこれまで通り経常的な部分の予算となっております。

(若松総合給食センター所長補佐)

歳入について、給食収入の元年度分として102,346千円、これは前年度比で2,300千円ほど減となっておりますが児童生徒の減少が要因となっております。滞納繰越分として1,927千円です。近年、現年度分の滞納が発生しないように努めておりますが、どうしても過年度分が残ってきておまして、まず本年度並みに来年度徴収を見込んでおります。歳出ですが、給食センター管理運営費について、内容に一部訂正がありまして備品購入費は令和3年度ありませんので削除となります。令和2年度比で約1,500千円増となっております、各種点検業務でありますけれども今年は瑕疵保証期間内にあるということで保守点検がかからないんですが、令和3年度からはその分が加算された形となっております。車両の維持管理費ですが、10,232千円、今年度比で1,200千円ほど増となっておりますけれども公用車が20年以上経過しておまして新年度は更新させていただきたいと思っております。次の給食食材費、先ほどの給食収入と同じ理由で児童生徒の減少により今年度比で1,300千円ほど減となっております。その他は各種負担金となっております。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

62ページをご覧ください。歳入ですが、社会教育費補助金について、来年度に秋田県教育委員会が実施しております秋田型教育留学推進事業というものがございまして、そちらの事業費を子ども演劇体験支援事業の中に組み込みまして、県外の小中学生と仙北市の児童との交流を行いながら演劇体験を行い、仙北市並びに秋田の良さ、素晴らしさを体験しながら関係人口の増進につなげたいという取り組みを行います。次に歳出は例年とほとんど変わらないということですが、地域学校協働本部事業費につきましては各年次計画によりまして各学校区への協働本部の設置が進んでおまして、その設置校の増加に伴いまして若干予算の方は増えてございます。続いて一番下に書いております管理運営費2件でございますがともに指定管理施設ということになっておまして勤労青少年ホームについては指定管理委託料の他に隣接するテニスコートのコート面が非常に傷んでいるということで改修工事費並びに実施設計、工事監理を含めまして計上したところでございます。前年度比で44,000千円ほどの増額となっております。交流センターにつきましても交流センターが建設されて以来、ステージの吊り物関係ですね、照明や舞台関係の安全設備が老朽化により危ないというふうな点検業者から指摘を受けております。また電気関係のキュービクルにつきましても耐用年数を大きく超えているということでその3点の改修と更新工事費を含めまして前年度比で74,480千円ほどの増額となっております。

(保坂西木公民館長)

中央公民館について、歳入は農業使用料として中央公民館分で総合開発センター使用料で15千円、社会教育使用料として桧木内地区公民館、角館地区公民館の使用料を19千円計上しております。歳出について、中央公民館管理運営費は田沢湖公民館、角館公民館、西木(中央)公民館の管理運営に要する経費として62,806千円、中央公民館活動推進費は3館の合計が5,206千円となっております。その他は例年通りの負担金、補助金となっております。

(佐々木角館公民館長)

64ページをご覧ください。小野崎家(角館公民館)ですが、歳出、10款5項2目と記載されておりますが10款5項8目と訂正をお願いいたします。歳出が管理運営費9,783千円で前年度比1,615千円の増となりますが、武道館水銀ランプLED化工事費2,475千円が要因となっております。水銀灯が生産中止ということでして、それに伴

いましてLED化するための経費であります。

(佐々木市民会館長兼田沢湖図書館長)

65ページをご覧ください。歳出の管理運営費の修繕費、836千円となっております。こちらはホール天井に亀裂が見つかりまして、こちらの修繕ということで新規のものになります。次に市民会館施設整備事業費の中で新たな事業としましてライブ配信回線工事、ライブ配信機器手数料ですが、コロナ禍でイベントが減少していく中、オンライン配信による可能性を模索しての工事となります。舞台運営費の中で、舞台平台不足分として176千円ですが、こちら吹奏楽の練習等で使う平台ですがそれが不足している分で計上させていただいております。続いて田沢湖図書館ですが、66ページをご覧ください。図書資料購入費では、一般図書購入費が1,200冊で今年は約1,300冊購入しておりますがそれと同様として要求とさせていただいております。図書館サービス拡充事業費は12,263千円で内容は会計年度任用職員の人件費や河正雄文庫蔵書目録印刷費等となります。

(藤原学習資料館・イベント交流館長)

67ページをご覧ください。歳入ですが、状況が読めないということで例年の3割減の観覧料の歳入となっております。歳出は、ほとんど経常経費的なものですが新たにやりたいということで要求したものはイベント交流館管理運営費について、展示品の箱にダイヤルがついているわけですがそれをLED化したいということで2,000千円ほどお願いしております。あと酸性紙を使用した所蔵物がけっこうございます。それをそのまま保存しておく、とどんどん崩れていってしまいますので脱酸化という作業をしなければいけないということで全部一度にやるとすると法外な費用がかかりますのでスタートということでいただいた高井先生の生原稿をまずは脱酸化したいということで希望をあげております。次に学習資料館利用促進費の中で会計年度任用職員4名ということで1名増やしております。これはいただいた高井先生の蔵書、それから未整備の蔵書がございまして、そのリストを作るにはやはり一定程度知識がある人が専従で必要だということで現在いる会計年度任用職員のシフトを変えるために一人多くしていただきたいという要望で基本的に会計年度任用職員がフルタイムでなくなった、いわゆる正職員とは労働時間が1時間短くなったということがあって2班体制ですのでシフトを作るのに非常に辛い状況になっています。ですので、そのリストを作る作業もさることながら現状の3名は確実に確保したいなというふうに考えて要求したものです。さらにイベント交流館展示費でございます。毎年何回か企画展を行っておりますが、1年に最低1回程度は全国レベルの企画展をやりたいということで東京の文学館から所蔵品をお借りしまして展示をしたいということで関係費用を計上したものでございます。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

主なものとして70ページの市民体育館管理運営費です。生保内市民体育館屋根改修設計業務委託料、こちらは現在、総合体育館の計画もあるわけですが生保内の市民体育館の屋根が非常に思わしくなく雨漏りの状況が悪いということで、こちらについて屋根の設計をお願いして、いずれ総合体育館とは別な形で屋根の改修をまずは進めるということについて計上しております。また、生保内と神代の市民体育館の西日対策として遮光カーテンをつけたいということでこちらの方も要求しております。次に落合運動施設管理運営費について、電気の引き込み線路盤の修繕、それから健康増進施設管理運営費について、西木吉田の体育館ですけれども照明スイッチの移設工事をしたいと思っております。吉田の体育館の分電盤は入り口から入って一番奥にあります。分電盤を下ろして体育館を出るんですが、体育館が真っ暗な状態に出るということから玄関回りにスイッチを持ってきて利便性を図りたいということであります。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

71ページをご覧ください。歳入について新たに武家屋敷河原田家観覧料として14,000千円を予定しております。初年度です由来館者の人数が見込めませんが他の武家屋敷の状況を見ながらできればこれぐらいはということで5万人の入館者ということで積算をさせていただいたところでございます。重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金ですが、大きな工事、河原田家の工事と防災の工事が終了しましたので来年度は管理事務所屋根の修景と柴垣設置等になりますので補助金の額も減っております。歳出につきましては大きなところで河原田家公開管理事業費で会計年度任用職員給料、土地建物賃借料、公開に係る経費ということで計上させていただきました。次に重要伝統的建造物群保存地区保存事業費ですが、主だった武家屋敷の修理が一通り終わりましたが来年度は伝建管理事務所修景工事、武家屋敷柴垣設置、西宮家修景事業費補助金の予算を計上させていただいております。次に、これが秋田だ！食と芸能大祭典事業費ですが、昨年度まではユネスコ無形文化遺産発信事業という形で事業名を記載しておりましたが毎年5月に秋田市でこれが秋田だ！食と芸能大祭典ということで秋田市から出演要請がありまして今年はコロナの影響で中止になったんですが来年度はぜひ実施したいということで秋田市からまた出ていただきたいという要請がありましたのでその市の負担分として予算を計上させていただいております。平福記念美術館についてですが、歳入の観覧料については令和元年度の実績で令和2年度の予算要求した額より1割ほど減らしております。実際のところ、先ほど文学館の藤原館長からもありましたが入館者の状況が有料に戻した場合の見えませんので確実なところで予算計上しております。次に美術作品等購入基金繰越金で基金の残りの半分、3,000千円を予算計上しております。歳出の常設・企画展示費については来年度は春は本年度準備して閉館になって見ていただけなかった春のコレクション展ということで来年度またぜひ見ていただきたいということでそういった形にしております。その他に寺澤孝太郎展、水庵と百穂の寄付作品を今年度たくさんいただきましたのでそれをご紹介します企画展と10月に来年度は丑年で大徳夜又明王のお祭りのある年ですので、それが終わった10月にその額を含めて、それから百穂、水庵、それから地元の作家の先生方、牛、獣類のぜひ企画展をやりたいなということで丑年に関連して、そういった形で予定をしているところでございます。最後に、冷温水発生機更新事業ということでここ何年か冷暖房の機械が不具合が出ているということで今年度掃除の予算をつけていただきましたが冷温水機が壊れますと開館できないということで予算の要求をしているところでございます。

(熊谷教育長)

以上につきましてご質問等ありますでしょうか。

(橋本委員)

質問というよりはお願いになります。58ページのGIGAスクール構想ですけれども保護者への情報提供もしていただければと思います。次に新聞活用教育推進費ですが、全国学力テストで新聞を読む子どもは学力が高いというような情報がありました。また、社会の出来事を新聞を読んで把握するということが非常に大切なことだと思います。この前、市広報で紹介があったんですけれども、市内の学校に新聞を活用した活動が広まるようにぜひ予算措置、頑張ってくださいと思います。次に62ページですが、社会教育主事講習ですけれども社会教育や生涯学習の指導者としてこういう講習を受けて資格を認定していただくというのは非常に大事だと思いますので、そこら辺のところをよく説明して予算がつくように頑張してほしいと思います。次に71ページの文化財ですけれども、来館者が確保できるように市内外にPRをしていただきたいと思います。公開に向けてパンフレットを作ると

と思いますが、どこにでもあるようなパンフレットではなくて特徴あるようなパンフレットあればいいと思います。今回、中学生や高校生の展示会をやって絵とか優れている人たくさんおられますので、例えば河原田家のスケッチとかイラストとかそういうものを使って他にないような形でできればいいかなというふうに思います。施設、建物について点検した結果、危険だなというふうに言われているものについてはやっぱり予算要求していかなければ、万が一事故が起きた時に大変だと思いますので、そこら辺のところよく説明していただければと思います。

(熊谷教育長)

他にご質問等ありますでしょうか。

(安部教育長職務代理人)

資料の57ページの仙北市育英奨学資金繰出金について現状と今後の見通し、60ページのJFA夢先生招聘事業費は小中学校と書いてありますが小中学校ともにやるということは大変良いことであり、また子供達は夢をもっているということは子供の将来にとっては非常に良いことであり、学力向上のためにも夢があるのとないのでは全然学力に差が大きく出てくるので、そういう意味でこの事業を続けていくというのは大変良いことだなと思いました。次に61ページの給食センターの給食収入の滞納繰越分について現状を分かる範囲で教えていただきたい。次に62ページのテニスコートの改修工事は新しい工事をやるということで工事を実際にやることですか。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

工事をやる方向での予算を要求することです。

(安部教育長職務代理人)

それは長年の懸案であるのでぜひやってほしいと思います。次は63ページの生保内節盆踊り開催補助金について、私も毎年出てますが補助金が30千円で間に合うのか、その他の費用はどうなっているのか教えてほしいと思います。次は65ページの市民会館施設整備事業費の吊物安全対策工事について工事費から考えて設計費がこんなに高いのかなという素朴な疑問です。次は70ページの生保内市民体育館の屋根改修設計業務委託料について私もこの体育館の利用者の一人ですが雨が降ると大変です、実際の活動では雑巾を持って2、3人が右往左往してやらなければならない、そういう意味では安全に運動することができないのが現状です。ただ雨漏りするから直すでなくて利用者のことも含めて考えてぜひともやっていただきたいなと思います。以上です。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

育英奨学資金について今、手元に具体的な数字等ないんですけれども常にシュミレーションをしながら償還金その他チェックをしております。今現在の段階では令和4年まではこのまま順調にいけるなという予測はしています。

(米澤北浦教育文化研究所長)

JFA夢先生招聘事業は要求としては小学校、中学校を要求しておりますが中学校がまだ実現していないので。

(安部教育長職務代理人)

引き続き頑張ってください。

(若松総合給食センター所長補佐)

給食費の滞納の状況ですが平成元年から令和2年度に滞納繰越として繰り越してきた額が23,000千円ほどです。そのうち令和元年度に未収になっていたものは約1,000千円となっています。ですので22,000千円以上が2年以上前のものとなります。徴収の現状ですが、過去10年を振り返りますと約9%の徴収率となっています。それから試算しますと来年度も過去の平均よりも下がることなく徴収に努めたいというところの

予算額となっております。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

勤労青少年ホームテニスコート改修工事についてですが、昨日、公共施設の維持管理について適正化計画に関するヒアリングを受けてきて、やはり仙北市内には様々な体育施設があるわけですが、テニスコートとして供用できる場所がまず少ないということでございます。そして勤労青少年ホームのテニスコートの場合はハードコート面のテニスコートでありまして、ただ仙北市民の方々でそのテニスとして活動されてる方、ソフトテニス、柔らかい方を使ってテニスをやっている方が多いということで、そのハードコートは硬式テニスのコートですのでハードコートにしてもあまり意味がないのではないかとということで今回要求している改修工事費につきましてはソフトテニスに対応したテニスコートに改修するための経費ということで昨日、説明したところでございました。ヒアリングの時にはけっこうかかるなということで正直、いろいろ話ありましたが、市内にはそういう場所が現実として今ないんだということはちゃんとお伝えしておきましたので。

(安部教育長職務代理者)

ソフトテニスで良いと思います私も、その普及度から見ても。どっちが良いスポーツだからとそういうことではなくて、普及度からすれば。

(高橋田沢湖公民館長)

生保内節盆踊り開催費補助金についてご指摘のとおり、これ間違っておりました。大変申し訳ございませんでした。例年300千円の補助金になっておりますので訂正をお願いいたします。

(佐々木市民会館長兼田沢湖図書館長)

市民会館の吊物安全対策工事について、こちら現状は手動でやっているもので電動化にするという工事の設計になります。そのため、その会館でしか使えないオーダーメイドの設計になるということでもあります。秋田県内の千人規模のホールで電動化していないのは市民会館だけですので、ぜひとも電動化に向けて頑張ってもらって要求して参りたいと思います。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

生保内市民体育館の屋根改修設計業務委託料について現状として昭和43年建築のもので、一度は屋根の上にもう1回屋根をかけているという状況です。今回の工事の方法につきましても、またその上にもう1枚屋根をかける工事をしたいということで設計をしていただく。概算工事費が出た段階で、たぶん再来年度の要求になると思いますけれども

(坂本委員)

生涯学習課の子ども演劇体験支援事業についてですが、非常に注目されている事業ですのでぜひ来年度もさらに規模を拡大して、もう少し予算があれば例えば子供達に衣装をつけて発表するとか舞台装置も用意したりとか何かそういった仙北市として自信を持った事業の一つになればなと期待しております。中央公民館についてお願いです。西木公民館と西明寺小学校との連携が非常に良くて学校からまっすぐ公民館に来て習い事をして、そこに親御さんが迎えに来るといのが多いです。今度、学校から離れてしまいますし道路を渡らなければいけないという問題もありますのでぜひ教育委員会から親御さんへの通知を徹底して、会場がこちらに変わりますということをお知らせいただければと思います。安全面に関しては各部門で責任を持っていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

(佐藤教育部長)

今、委員の皆様からアドバイスをいただきました。今回の予算要求にあたりましては担当者が本当に悩みに悩んで本当に必要な予算しか計上しておらないのが現状です。と申しますのも市の予算で令和3年度が部局の一般財源の枠内配分といった今回初めての予算要

求になります。そのような非常に逼迫した財政状況の中でやはり今、委員の方々から助言いただきましたとおり私どもその事業の必要性あるいは緊急度、それから児童生徒の安全面、教職員の職場環境の問題等々をですね、できるだけ予算要求してそれを現実に向けるようにしていきたいと思っておりますので今後ご指導よろしくお願いいたします。

(熊谷教育長)

それではご承認いただいたということでよろしいでしょうか。

—異議なし—

それでは承認とさせていただきます。続いて報告事項に入ります。報告第40号仙北市教育行政報告について説明をお願いいたします。

(佐藤教育部長)

私の方から11月27日開催予定の令和2年第7回仙北市議会へ提出予定の教育行政報告について事前にお知らせしておきたいと思っております。議案綴りの74ページをご覧ください。令和2年第7回仙北市議会定例会の開催にあたり主な事項について、ご報告させていただきます。

【教育総務課】

◇大曲仙北中学校新人総合体育大会の主な結果について

大曲仙北中学校新人総合体育大会が、9月12・13日(野球は21日も会期)に開催されました。柔道の団体戦では、男子で神代中学校、女子で角館中学校がともに第2位となりました。男子個人戦では、60kg級で神代中学校2年の田口拓歩(たぐち たくと)さん、66kg級で角館中学校2年の福島誠之介(ふくしま せいのみ)さん、73kg級で角館中学校2年の小木田勇(こぎた いさみ)さんが、それぞれ優勝しました。また、90kg超級で神代中学校1年の津嶋来央(つしま らいお)さんが第2位、73kg級で神代中学校2年の津嶋友翔(つしまゆうと)さんが第3位に入りました。女子個人戦でも、角館中学校2年の戸堀誉悠(とぼり ほはる)さんが選手権の部と57kg級で優勝、同じく2年の児玉さくら(こだま さくら)さんが選手権の部で第2位、52kg級で優勝しました。また、同じく2年の加藤希望(かとう のぞみ)さんが、63kg級で第2位となりました。剣道の団体戦では、角館中学校が男子で第3位、女子は優勝しました。個人戦では男子で角館中学校2年の門脇政輝(かどわき まさき)さんが第3位、女子で角館中学校2年の畠山雫(はたけやま しずく)さんが優勝、生保内中学校1年の畠山凜穂(はたけやま りおん)さんが第3位となりました。また、神代中学校が野球で優勝、ソフトテニス女子団体戦で第2位、バレーボールで第3位、角館中学校がバスケットボール女子で優勝、卓球団体戦で男女ともに第3位、南外中学校と合同チームで出場した生保内が野球で第3位に入りました。

◇全県秋季中学校体育大会の結果について

10月17・18日、県立中央公園テニスコートで開催されたソフトテニス大会女子団体戦、11月6・7・8日にニプロハチ公ドームで開催された軟式野球大会で神代中学校がそれぞれ第3位となりました。また、11月14・15日、男鹿市総合体育館で行われた柔道の個人戦で角館中学校2年の4人、男子66kg級で福島誠之介(ふくしま せいのみ)さん第3位、女子52kg級で児玉さくら(こだま さくら)さん第2位、57kg級で戸堀誉悠(とぼり ほはる)さん第3位、63kg級で加藤希望(かとう のぞみ)さんが第2位に入りました。

◇第49回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会ビデオ 審査会結果について

新型コロナウイルス感染症対策のためにビデオ審査という形態で開催された、今年度のマ

マーチングバンド・パトントワーリング東北大会の審査結果が11月8日に発表されました。角館小学校金管バンド部ドリームハーモニーがマーチングバンド部門小学生の部で見事金賞に輝き、1月に開催される全国大会への審査出場権を獲得しました。

【北浦教育文化研究所】

◇中学生・高校生の作品展～芸術・文化の町並みの中で～について

10月24日から11月8日まで、市内17箇所を会場に中学生・高校生の作品展を開催しました。作品は市内5中学校から美術作品、角館高校から美術、書道、写真作品等合計119点が寄せられました。それぞれの会場に展示された作品は少なかつたかもしれませんが、生徒たちが授業や部活動で制作に励んだ作品に、足を止めて鑑賞している地域の方々の姿が多数見られました。小さな展示場が市内の随所に設けられた良さは、新型コロナウイルスへの感染が危惧される中、無理に人を集めないということ、通りすがりに楽しんでいただくことができたということです。発表の場ができてうれしい、という生徒たちの声も多数届いています。また、中高連携が今回の活動により強調され、市の活性化の一助になったものと感じています。

【生涯学習課】

◇東北地区社会教育委員連絡協議会表彰について

11月13日、総合情報センターにおいて、令和2年度東北地区社会教育委員連絡協議会表彰の伝達式が行われ、社会教育委員の阿部陽子（あべ ようこ）さん、田村雄幸（たむら ゆうこう）さん、羽根川覚（はねがわ さとる）さん、三浦栄子（みうら えいこ）さんの4人が受賞されました。仙北市発足以来、長きにわたり社会教育委員として、地域の社会活動や仙北市社会中期計画策定の中心として積極的に取り組み、仙北市の社会教育の振興と発展に尽力されたことが評価され、今回の受賞となりました。

【市民会館】

◇海上自衛隊大湊音楽隊コンサートについて

10月18日、海上自衛隊大湊音楽隊コンサートが仙北市民会館で開催されました。今年度は新型コロナウイルス対策として、入場者数を半分以下に減らし、全席自由席から全席指定席に変更して準備を進めました。入場券は、対象者を仙北市民のみの限定とし、10月6日から田沢湖図書館及び市内3か所の地域センターで配布しました。コンサート当日は、入場者の検温やマスク着用の徹底、手指の消毒などの予防対策を行い、お越しいただいた約450人の方々に迫力ある生の演奏を楽しんでいただきました。自衛隊音楽隊のコンサートは、毎年市民の方々に大変好評を得ており、今後も、市民に対して良質な音楽の提供をしていくよう努めていきます。

【学習資料館・イベント交流館】

◇図書館100年のたからものについて

今年は、大正9年、角館に図書館が開館してから100年になります。この記念すべき年にあたり、一自治体の図書館の枠を超え、周辺自治体へもそのサービスを提供してきた角館図書館の一世紀を振り返る企画展「図書館100年のたからもの」展を開催しております。図書館に対する、先人の熱意と深い思いに触れていただければと思います。

【文化財課】

◇伝建群防災施設整備事業Dブロックの完成について

今年度の伝統的建造物群保存地区防災施設整備事業（国庫補助事業）Dブロック工事が10月30日に完成しました。今回の施設整備により、火除けポンプ小屋の全自動エンジンポンプの更新と採水口の設置、屋外消火栓5基を設置しました。これにより平成27年度から6年間で実施した伝建群防災施設の整備が完了しました。

【角館町平福記念美術館】

◇山田美知男展「縷縷(るる)」について

9月20日から10月25日までの予定で開催しておりました山田美知男展「縷縷(るる)」ですが、動物や人をテーマにした日本画がお客様から大変好評のため、会期を11月15日まで延長して開催しました。紅葉の時期と重なって観光客が多かったこともあり、会期中の入館者は7,334人となりました。

以上、教育行政に関する報告を申し上げましたが、本定例会に提案しております教育関係議案につきまして、慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げ、教育行政報告といたします。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

続きまして、報告第41号仙北市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令制定について説明をお願いいたします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

資料の76ページをご覧ください。こちら教育総務課が教育総務課と学校教育課に分かれることに伴いまして学校教育課長の専決事項につきまして、新旧対照表のとおり教育総務課長の専決事項3点を学校教育課長の専決事項にするものでございます。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

続きまして、報告第42号仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正する告示制定について説明をお願いいたします。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

ここで資料の訂正を2点お願いいたします。資料の80ページの中央部分にあります病院事業管理者というところを医療局長に訂正をお願いいたします。次に81ページの下から3行目になりますが医療局長というところを市立病院総務管理課長に訂正をお願いいたします。この仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正するというところでございますが別表1、2ともにこの組織再編に合せまして、部署並びに役職に伴います推進委員会のメンバーを訂正したということでございます。82ページをご覧ください。ただ今の訂正につきましてはこちらの新旧の比較表をご覧させていただきたいと思っております。また、こちらのページにも訂正箇所が2箇所ございます。82ページの改正後の欄でございませけれども中間に別表2と書いているところの上に病院事業管理者とありますが医療局長に訂正をお願いいたします。次に83ページの一番の下の医療局長というところを市立病院総務管理課長に訂正をお願いいたします。報告は以上となります。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

続きまして、報告第43号仙北市アートプロジェクト推進事業費補助金交付要綱等を廃止する告示制定について説明をお願いいたします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

資料の84、85ページをご覧ください。こちら(1)仙北市アートプロジェクト推進事業費補助金交付要綱から(32)秋田県レクリエーション大会 in 仙北市補助金交付要綱までの32の要綱を廃止し、先ほどの規則と同じようにこれが教育委員会告示になっておりますので今度は仙北市告示の方に制定されるものです。ただ、中にはもう事業が終わりました廃止しても良い要綱もありますのでその辺は担当課の方で吟味して新たな市長部局の方で制定することになります。また、(4)のスポーツ少年団補助金交付要綱ですけれども、こちらについて以前の説明でも生涯学習課の方でスポーツ少年団を担当することでしたけれども、こちら削除するものは合併当時に作られた補助金交付要綱でその後今現在平成25年に制定された仙北市スポーツ少年団本部補助金交付要綱というものがありまして、そちらを運用しております。その時に以前、合併当時の要綱を削除していなかった関係で今回この機会に整理するために削除になるということでスポーツ少年団につきましては教育委員会にまだ残っているという形になっておりますのでどうかご了承願いたいと思います。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

続きまして、報告第44号区域外就学の承認について説明をお願いいたします。

(三浦教育次長)

区域外就学の承認についてであります。先に協議のありました区域外就学1件について仙北市教育委員会として承認することにしましたので報告するものでございます。詳しくは別冊の関係資料のとおりでありますけれども10月に大曲から角館の方に転居した小学校5年生の児童でありますけれども本人並びに保護者の強い意向がありまして従来通り大曲の小学校に通いたいというそういった希望に沿ったものであります。

(熊谷教育長)

ただいまの件に対して質問はありませんか。

－質問なし－

次にその他の時間とします。はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(米澤北浦教育文化研究所所長)

10月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。10月の授業日数は20日となります。この間のいじめについては小学校12件の認知件数の報告がありました。中学校は0件でした。次に、10月の不登校児童生徒についてですが、小学生4名、中学生7名、計11名となっております。前月と変わりありません。以上、10月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

感想ですけれども、それぞれの学校で朝、学校に行けば別の教室に行っても良いとか、あるいは放課後に学校に来て良いとか、そういう非常に柔軟な対応をしていただいている各学校に私は大変ありがたいことだと思っております。やっぱりその枠が決まっています8時半から必ず来なければならないという、そういう枠にはめられるのが非常に不得意な子供達です。そういう意味ではこういう余裕のある対応というのは一見わがまま

のようではあるんですけども直る途中の経過としてはやむを得ない措置でもあり、先生方が大変対応に苦勞したと思うんですけども、そういうふうにやっていただいているということに機会があったらお礼を申し上げていただければ当事者である先生方も良かったなと思えるのではないかなという思いをいたしました。

(熊谷教育長)

よろしいでしょうか。次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

令和2年第11回仙北市教育委員会定例会の会議録をご覧ください。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気づきの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、朝水次長へ連絡してください。その他、何かありますか。

(佐々木教育次長兼生涯学習課長)

生涯学習課から成人式に関連しまして、また改めまして委員の皆様にご報告をいたします。前回の定例会につきましては新成人の代表者の意向によりまして半年間延長して開催する予定の仙北市成人式、1月10日の開催で進めていくというお話をさせていただいたわけですが、各委員のご存じの通り今般のコロナ感染の感染者の数が尋常ではなく連日更新という形になってきてまして、その感染拡大地域からも当然、仙北市の方には成人式ということで帰省する方もいるということで非常にリスクが当初想定していたものよりもかなり大きくなってきてということでございまして、実は大仙、美郷、仙北市、この3地区においてはいっしょに同じく開催なら開催、中止なら中止、延期なら延期ということで足並みを揃えようということでまず内々に打合せをしておったんですけども、そういった状況の中で今日、大仙市の方から今のこの状況下で強行して良いものか不安があるということで大仙市の方では早々に1月開催について協議したということでございました。それで結論といたしましてはさらに半年間の延長ということで1年度の延長をもって来年度2期分の成人式を行ったかどうかということで冬季間のリスクを避けるための対策ということでだいたい話がまとまったようでございます。そして美郷町の方に今日の午後に電話をして確認をしたところ、美郷町につきましても同じような考え方でありました。そこでこの仙北市につきましてもやはりその感染リスクが高いということで、その中でこの成人式を開催するということは非常に不安が多いところではございましたのでちょうど明日の夕方に成人式の開催の役割分担ということで打合せをする予定になってございました。そこで、その分担の役割は一つまとめるわけですけども、そこで現状を新成人の方々に報告したうえで市としても安全性を優先したいということでもしかしたら半年延長ということをお願いするかもしれないというようなお話を佐藤教育部長からしていただきたいというふうに考えているところでございます。それでまた時間を少し空けてその延期等については次にまた準備会を招集いたしましてそこで決定するというような流れで進めて参りたいというふうに考えておるところでございます。このことについては明日以降、決定するわけですけども今月内に改めまして新成人の方々には市のそういう対策等についての意向を伝えてさらに半年の延期をして来年度にするという開催についてお願いをする予定となっております。それで新成人の方々にご理解をいただいたうえでそれぞれの関係者への連絡、また広報、ホームページ等への掲載等という流れで周知をしていきたいというふうに思っております。ということでおそらく今年度の成人式は1年度延長という形になるものというふうに思っておりますので、どうか事情をご理解いただきましてご承知おき

いただければと思います。

(熊谷教育長)

皆様、よろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。

－質問なし－

それでは、以上で令和2年第15回仙北市教育委員会11月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後3時45分)